

# 2026 経営計画 チャレンジV (2026-2030)

---



2026年4月

中日本ハイウェイ・パトロール東京株式会社

# 会社概要



社名	中日本ハイウェイ・パトロール東京株式会社
グループ化経緯	2008年(平成20年)2月 設立
社長	阿久根 浩
本社所在地	東京都新宿区
主な事業拠点(基地)	東京都・神奈川県・静岡県・山梨県・長野県
従業員数	512名(2026年3月1日時点)

主な事業(2025年度売上見込:億円)	
高速道路事業	37.42
休憩所事業	0
その他(関連)事業	0.51
全事業売上高	37.93

連結子会社	持分法適用関連会社
該当なし	該当なし

業務推移【百万円】	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
営業収益	3,252	3,289	3,301	3,388	3,704	3,793
営業利益	1	1	3	0	18	1
当期純利益	▲95	▲27	2	63	20	0
総資産額	791	717	713	790	856	852
(内 固定資産)	159	244	250	253	259	287
(内 純資産)	327	299	301	363	384	389

※2025年度は見込み

## 基本理念

私たちは、NEXCO中日本グループの一員として、  
高速道路の安全を通して、社会に貢献し、信頼される企業を目指します。

## 経営方針

1. 交通管理のプロ集団として、快適で安心できる高速道路を支えています。
2. 徹底した教育・訓練により、社員とお客さまの安全を追求します。
3. 社員一人ひとりの絆を大切にし、明るい活力のある職場を創ります。
4. 交通管理に対する社会の理解の向上を図り、信頼され、社員、その家族が誇れるより良い会社を目指します。
5. 業務の効率化を推進し、イノベーションを加速させ拡大・成長につなげ、より強い会社を目指します。
6. 交通管理・道路管制・法令違反車両取締等の業務を通して、地球環境の保全に貢献すべく、環境負荷の低減に取り組みます。

## 行動指針

1. 私たちは、事故を風化させず、自らの安全を確保し、お客さまを守ります。
2. 私たちは、日々訓練を重ね、常に冷静沈着に行動します。
3. 私たちは、安全性向上を目指し、知識・技能の研鑽に努めます。
4. 私たちは、規律を守り、お互いを尊重したチームワークを大切に行動します。
5. 私たちは、お客さまの立場に立ち、至誠をもって行動します。
6. 私たちは、高速道路の未来をみつめ、イノベーションを続けます。
7. 私たちは、コンプライアンスを徹底し、社会的責任を果たします。



# 経営計画 2026年度のトピックス

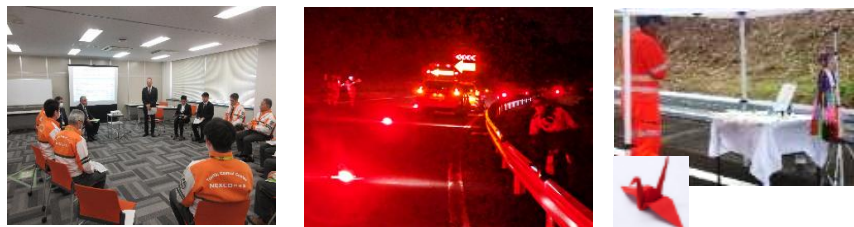
## I. 安全性向上への取組みの深化

(★ = 今年度新規施策。以下、同じ。)

### ① 殉職事故(2019.11.9)等風化防止の取組みの継続・深化

■ 笹子トンネル天井板崩落事故及び殉職事故風化防止の具体的な取組みの継続・深化

- ・全基地安全対話キャラバン
- ・殉職事故現場再現訓練の充実(談合坂訓練ヤード)
- ・一人ひとりの安全意識を高める「安全の折り紙」を継続



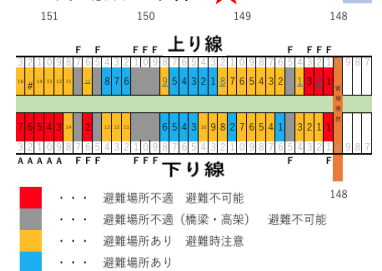
### ② 業務中事故防止に向けた取組み

■ 全基地で「3つのゼロ」(労災ゼロ、自貢事故ゼロ、コンプライアンス違反ゼロ)を目指す★

- 現場に即した実践的な訓練の工夫・実施
- ・渋滞個所の安全な通過のための狭路走行訓練



■ 避難場所の見える化、HSCと連携した避難場所の確保★



■ 安全管理レポートの共有  
・ヒヤリハットを含む過去事例の情報発信による安全啓発と意識の醸成



### ③ 関係機関等との連携強化

- 各県警との合同訓練
- ・高速隊との逆走車対策等訓練



■ NEXCO社員への先頭固定等訓練



■ 工事受注者等への安全講習会



■ 消防、レッカー業者等との合同訓練



### ④ 大規模災害等への備え

■ 重大事故・災害レポート収集・活用

・他社殉職事故、東日本大震災等情報を収集しアップデート



■ 防災マニュアルに富士山噴火対策等追加★



- 噴火する可能性がある範囲 (第1次避難エリア)
- 大規模噴火、大噴火の発生、噴煙型火山噴火 (第2次避難エリア)
- 噴煙が3時間程度滞留する可能性がある範囲 (第3次避難エリア)
- 噴煙が2時間程度滞留する可能性がある範囲 (第4次避難エリア)
- 噴煙が2時間程度滞留する可能性がある範囲 (第5次避難エリア)
- 噴煙が1日程度滞留する可能性がある範囲 (第6次避難エリア)

### ⑤ お客さまの安全性向上

■ TV番組へのヒヤリハット映像の提供・番組出演等の協力



■ 当社HPでの安全運転PR

・毎日巡回する私たちからできるアドバイスをHP上でダイレクトにお客さまに届けるコーナー創設

「ワンポイントアドバイス」

「お出かけ前チェックポイント」

### ⑥ 法令違反車両の取締り強化

- ・本線軸重計データの活用
- ・交通管理隊や料金所からの情報を活用



■ 違反車両の削減目標をもとに効果的な取締りを実施



## Ⅱ. 明日を担う人財の育成

### ①内部・外部の各種研修や訓練等による人財育成

- 現場スキル・ノウハウを確実に伝承する人材育成
- ・スキルアップデー（集中訓練日）等の拡充

牽引訓練



### ■ 訓練ヤードの確保

- ・実寸大で規制訓練等ができる訓練環境の確保検討



### ■ AOJT内容の拡充 = Aggregation On the Job Training



・各基地共通マニュアルの取込み・業務に関する写真、動画、事務連絡等内容の充実、検索機能追加等により使いやすさの向上を目指す

※各種研修資料のプラットフォーム

### ②SSRを活用したCSマインド向上

SSR:スマイル&セーフティリサーチ

- お客さまの声を更なるCS向上に活用

・毎月「お客さまの声」の代表例を「サクスメッセージ」として共有



### ③DE&Iの推進

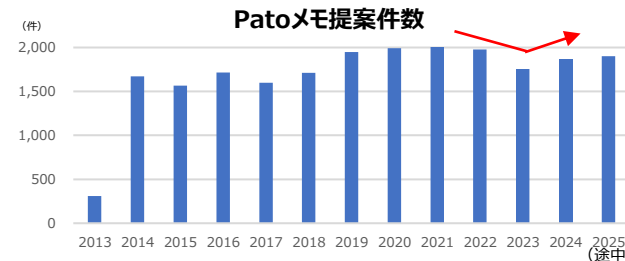
- 誰もが働きやすい職場環境の改善
- ・女性隊員対応の環境整備等推進



※厚木詰所トイレ個室2か所の内1か所を女性専用化（ナンバーロックを取り付け）

### ④patoメモ活動の活性化

- 働きがいに繋がる「patoメモ」活動の活性化策継続・検討
- ・'24年度から重点テーマの設定（四半期に1回・月）

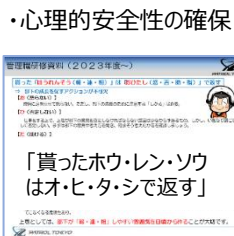


### ⑤コンプライアンス意識の浸透

- 「風通しの良い職場づくり」に向けた活動の推進



・適宜ブラッシュアップして活用促進



カスハラ対応マニュアル

2026年 3月

・周知徹底

### ⑥諸手当の見直し

- 誰もが働きやすく勤務実態に合うよう諸手当全般の見直しを検討・実施★



### ⑦採用人員の確保・福利厚生充実

- 採用活動の強化
- ・社員からの紹介による「リファラル制度」の導入★
- ・Instagramを活用した募集の試行



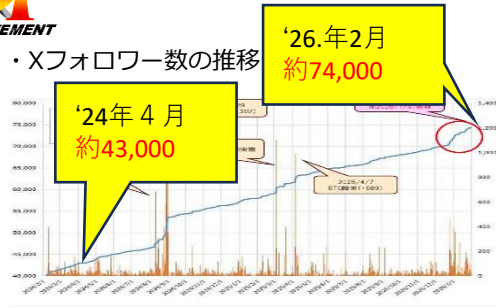
- 「リロクラブ」の活用促進★
- フィットネス&スポーツクラブ  
Fitness & Sports Club



## Ⅲ. 次世代への進化・チャレンジ

### ① i-MOVEMENTの取組み

- サービス管理員業務（管制PT）
- ・ SNS情報提供（X・LINE等）



・お客さまの行動変容に繋がる情報発信の強化



### ② 制服のリース化による業務効率化

- アウトソーシングによる被服管理の省力化を検討・導入



### ③ 業務改善の推進

- 「業務改善グランプリ総選挙！」の継続実施による業務改善の推進と好事例の水平展開



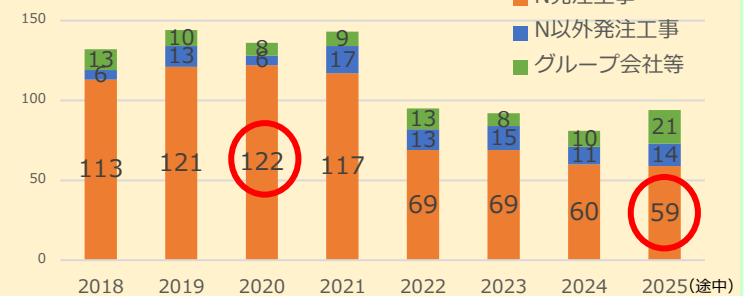
### ④ 規制器材の開発・検証

- 現場の過酷な気象状況等にも耐える規制器材等の開発・販売を促進
- 【突風対策】
- ・ FAリール付きFAの実装
  - ・ ウェイト付きバックコーン
  - ・ NSフラッシュ台座



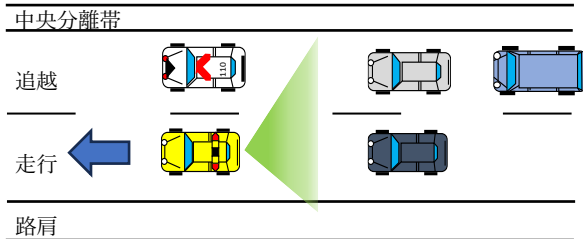
### ⑤ ノウハウやスキルを活かした外販

路上作業安全講習会実施状況



### ⑥ 先頭固定誘導ライン導入に向けた取組み

- 巡回車への搭載に向けたNEXCOと協働
- 【照射イメージ】



・より安全な先頭固定のため、後続車両へ注意喚起



・2024年8月下旬から諏訪基地で試行中

### ⑦ 自動運転技術開発等に向けた連携・協力

- 自動運転トラック優先レーン等の運用実証実験（2025.3.3～）



・今後の無人運転に備えた検討

自動運転車優先レーン	
区間	駿河湾沼津SA～浜松SA
専用優先	優先レーン（第一通行帯）
時間帯	22:00～5:00（土日祝日、特定日を除く）